

— 南山大学 —

2月9日 外国語・経済学部 英語

解答

A I

- | | | | | |
|---------|---------|---------|---------|---------|
| 1. (C) | 2. (C) | 3. (B) | 4. (A) | 5. (C) |
| 6. (A) | 7. (B) | 8. (A) | 9. (D) | 10. (A) |
| 11. (A) | 12. (D) | 13. (A) | 14. (B) | 15. (C) |
| 16. (A) | 17. (D) | 18. (B) | 19. (A) | 20. (B) |

A II

- | | | | | |
|---------|---------|---------|---------|---------|
| 21. (B) | 22. (A) | 23. (D) | 24. (B) | 25. (C) |
| 26. (A) | 27. (C) | | | |

A III

- | | | | | |
|---------|---------|---------|---------|---------|
| 28. (C) | 29. (A) | 30. (D) | 31. (A) | 32. (A) |
| 33. (D) | 34. (A) | 35. (D) | 36. (C) | 37. (A) |
| 38. (B) | 39. (B) | 40. (B) | 41. (D) | 42. (D) |
| 43. (A) | | | | |

A IV

- | | | | | |
|---------|---------|---------|---------|---------|
| 44. (A) | 45. (D) | 46. (C) | 47. (A) | 48. (C) |
| 49. (B) | 50. (A) | 51. (C) | 52. (B) | 53. (B) |

A V

- | | | | | |
|---------|---------|---------|---------|---------|
| 54. (C) | 55. (D) | 56. (C) | 57. (B) | 58. (A) |
|---------|---------|---------|---------|---------|

A VI

- | | | | | |
|---------|---------|---------|---------|---------|
| 59. (D) | 60. (D) | 61. (A) | 62. (A) | 63. (D) |
| 64. (C) | 65. (B) | | | |

その他の大学・学部の解答解説はコチラ！

[増田塾 2019 解答速報ホームページ](#)

早慶上智・GMARCH・関関同立などをはじめとした難関大学の解答解説を随時公開していきます！

解 説

AI

1. 主語が 3 人称単数で空所の後ろの動詞が原形になっていることを考慮すると、選択肢 C のみが入り得る。should を使った仮定法表現で if が省略され倒置が起こった形である。If を使うならば、**If my plane does not arrive on time, ~**などとならないといけないので、ここでは不適である。
2. 空所の直後に **exercise** と名詞が来ていることに注目すると、**is** の前までが節（主語になる名詞節）で空所 + **exercise** で **do** の目的語になっている。その働きができるのは選択肢 C のみであり、意味的にも「どんな運動をするかはそれを規則的にする限りにおいてさほど重要ではない」などとなり、適当である。
3. 「ニンジン以外、ジェニーはどんな野菜でも食べる」という意味になる選択肢 B の **Except** が正解である。
4. 「およそ 1 週間の期間に渡り、桜の花は日本では満開になる」とすればよい。期間などが「～に渡る」となるときに使えるのは選択肢 A の **Over** である。
5. **cannot help Ving** で「**Ving** せざるを得ない」というのを知っていれば選択肢 C が選べる。また **cannot help but V** 原形も同じ意味になるが、形が違うことに注意して覚えておこう。
6. **when** 以下の時制が過去であることと意味に注意して過去進行形になる選択肢 A を選ぶ。
7. 主語と動詞の関係を見て、「～委員会は開催される」という受動の関係に気付き、選択肢 B を選ぶ。
8. 「マーサは誰かが彼女の電話を盗んだのかもしれないと心配していた」とすれば意味が通るので、選択肢 A が適当である。
9. 「スティーブは 1 時間前に仕事場を出たんだから、今頃はもう家についているはずだ」とすれば意味が通るので、「～ので」と理由を表す選択肢 D の **As** が適当である。
10. 空所の直後に、比較級を使うしるしである **than** があることに注目すると、一瞬で選択肢 A か D には絞ることができ、あとは意味的に「予想していたよりもはるかに長く話した」となる選択肢 A を選べばよい。
11. 選択肢 A が正解であるが、**besides** には副詞で「さらに、その上」といった意味以外にも前置詞で「～に加えて、～を除いては」という意味があることをしっかり覚えておこう。また、似た単語 **beside** 「～のわきに、そばに」とも意味を区別しておくことも重要である。
12. 空所の後ろに「人」が目的語として来ており、さらに **of eating** となっていることに注意しよう。この形で使えるのは **accuse A of B** 「A を B の理由で非難する」という意味になる選択肢 D である。
13. 単純に名詞の意味を知っているかどうかを問う問題。「熊との遭遇」とすれば意味が通るので、選択肢 A が正解である。
14. これも名詞の細かいニュアンスを問うややこしい問題であるが、「選ぶ料理の選択肢が多い」と言いたいところ。選択肢 A は「種類」、選択肢 C は「(何かの代わりに) 選択肢」、選択肢 D は「好み」という意味なので、どれも適当ではない。選択肢 B には「取り揃えた選択肢」といった意味があり適当である。
15. 空所の後ろに **being rude** と動名詞が来ていることに注意しよう。他動詞でこの形で使えるのは **regret Ving** 「**Ving** しなかったことを後悔する」である。**regret to V** との違いは正確に覚えているだろうか。

16. 意味的に一番ふさわしい動詞を選ぶ問題であるが、選択肢 A を入れると「気付かなかった」となり、文意が通じる。
17. 「ヘレンのバスケットボールチームは負けてしまったが、その結果は『～』ではなかった。なぜなら彼らは丸 1 週間練習していなかったからだ」といった意味になり、『～』の部分には選択肢 D の unexpected 「予想外」を入れれば、「予想外ではなかった」となり、文意が通じる。
18. 選択肢 B を入れれば、「バイオリンを『習得する』には長年かかる」となり文意が通じる。
19. 関係代名詞節の中に入っているが、do 人 to harm 「人に害を与える」が問われていることに気付いただろうか。
20. 選択肢 B を入れると「今日は傘を持っていくことを勧める（提案する）」となり、文意が通る。問題にはあまり関わらないが、問題文の最後にある be bound to V の意味も知っておこう。「～することになっている」や「きっと～するだろう」といった意味である。

A II

21. 第 1 段落 1 文目の内容から選択肢 B が正解である。
22. 第 2 段落 3 文目の内容と一致する選択肢 A が適当である。選択肢 B と C については本文に記述なし、D は選択肢の not がなければ一致する。
23. 空所の後ろに目的語がないことから自動詞が入ることだけでも、選択肢 D を選ぶことができる。
24. 第 3 段落 5 文目に書かれている選択肢 B が適当である。選択肢 C がややことしいかもしれないが、第 6 文目には investor ではなく merchant の risk と書かれていることに注意しよう。
25. 第 5 段落 5 文目に「アジアにある限りはオランダのために植民地を建設することを許可した」とあり、選択肢 C の「ヨーロッパで植民地を作る」権利が与えられているとは書かれていないので、これが正解である。
26. cultivated 「栽培した」に最も近いのは選択肢 A である。
27. 挿入する部分は「何かなされうるだろうか」と直訳でき、できることが書かれているのは [C] に続く段落である。

A V

54. 選択肢 C を are considered formal wear などとするのが適当である。
55. 選択肢 D を from または like などにし、「2~3 時間という長い時間」とするのが適当である。
56. 選択肢 C を train being delayed などと直せばよい。
57. cost は第 4 文型を取れるので、costs their parents と to が不要である。
58. that 以下ということが「推測される」と言いたいところであるので、仮主語 It (真主語は that 節以下) との関係は受動であるので、選択肢 A の部分を It is estimated とするのが適当である。

その他の大学・学部の解答解説はコチラ！

増田塾 2019 解答速報ホームページ 

早慶上智・GMARCH・関関同立などをはじめとした難関大学の解答解説を随時公開していきます！